ＯＨＳＭＳ筆記試験の構成

1. 基本的な考え方

（１）試験構成としては大項目で 4 題。選択式設問、空欄補充設問、小記述設問、総合記述設問の４構成。

（２）出題範囲は TQI120　13 章で要求している枠組みである。

・対象規格 JIS Q 45001（ISO 45001）、JIS Q 19011、JIS Q17021-1

2. 試験項目

（１）Section1：(30 点)

・方　　式：5 肢から正解を一つ選択

・出 題 数：15 問

・出題範囲：JIS Q 45001（ISO 45001）、JIS Q 19011、JIS Q17021-1

・解答方法：出題範囲の文書の内容について正しいものを選択する。対象規格の内容を理解していれば解答が可能。

（２）Section2：(30 点)

・方　　式：用語空欄補充

・出 題 数：15 問

・出題範囲：JIS Q 45001（ISO 45001）、JIS Q 19011、JIS Q17021-1

・解答方法：出題範囲の文書の内容（審査員として理解しておいてほしい箇所）を示し、空欄部分に欄外に示した用語で埋めてもらう。対象規格の内容を理解していれば解答が可能。

（３）Section3：(20 点)

・方　　式：労働安全衛生マネジメントシステム上の懸念事項の特定と記述

・出 題 数：１問

・出題範囲：JIS Q 45001（ISO 45001）規格本文、JIS Q19011、JIS Q17021-1

・解答方法：組織の OHSMS の状況やヒヤリングした内容等の情報をもとに、審査員の視点から OHSMS における懸念事項を特定・記述し、関連する要求事項の項番を示す。審査の実施方法を理解していれば解答が可能。

（４）Section4：(20 点)

・方　　式：不適合報告、改善の機会の記述

・出 題 数：２問

・出題範囲：JIS Q 45001（ISO 45001）規格本文、JIS Q19011、JIS Q17021-1

・解答方法：Section3 の場面設定及び追加で示される情報を基にして、不適合報告、改善の機会を記述する。審査の実施方法を理解していれば解答が可能。

3. 採点の考え方

100 点満点で Section 問題ごとの点数（科目不合格あり）と総合点を加味した評価を行う。
Section 1 と 2 は 60%以上合格、Section 3 と 4 は 50%以上合格、かつ総合点 70%以上

Section1	択一的設問	30 点（科目不合格 17 点以下）
Section2	空欄補充設問	30 点（科目不合格 17 点以下）
Section3	小記述設問	20 点（科目不合格 9 点以下）
Section4	総合記述設問	20 点（科目不合格 9 点以下）